

Panasonic

ETCカード利用明細読出器



取扱説明書

品番

CY-ECR300

ご利用前に



使い方



その他

保証書別添付

このたびは、パナソニック ETCカード利用明細読出器をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。

保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

特長

本機は、ETCカードに記憶されている利用明細をパソコンで簡単に読み出しできる装置です。

簡単操作

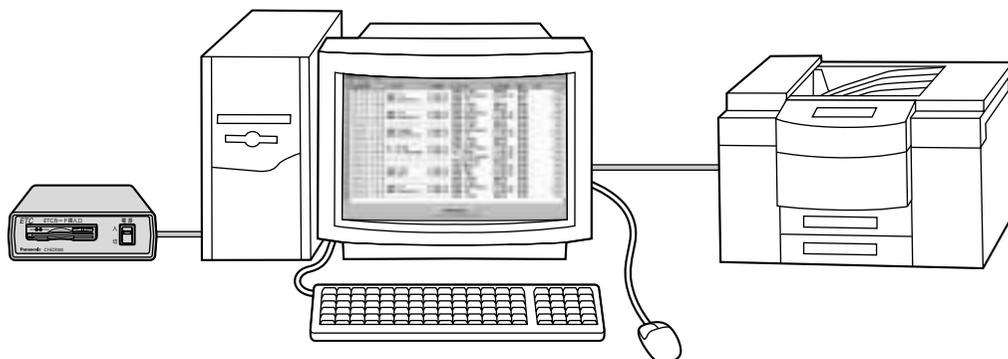
ETCカードを挿入するだけで、パソコンで利用明細を確認できます。
(ETCカードには、最新100件までの利用明細を記憶することができます。)

一括管理が可能

パソコンで複数のETCカードの利用明細を集計・保存できます。

コンパクト設計

小型設計と簡単接続により、省スペースでの使用が可能です。



ETCは財団法人道路システム高度化推進機構の登録商標です。

Microsoft Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

本機付属のソフトウェアを、営業目的として複製（コピー）したり、ネットワークに転載することを禁止します。

お客様の故意または過失、誤用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品によるデータの破損につきましては、当社は一切の責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

本ソフトウェアで作成したCSVファイルを他のソフトウェアで利用する場合は、ファイルのバックアップコピーにてご使用ください。

この取扱説明書の内容は予告なく変更することがあります。

もくじ

ご使用前に

特長	2
もくじ	3
安全にお使いいただくために	4
使用上のお願いとお手入れ	7
付属品の確認	9
各部のなまえとはたらき	10

ご使用前に

使い方

接続とインストール	11
動作環境	11
パソコンと接続する	11
付属のETC利用明細表示ツールをインストールする	12
本機を起動する	13
使い方	14
ETCカードを挿入する	14
ETCカードの利用明細を取得し、表示する	15
過去ファイルの利用明細を表示する	19
カード利用明細を印刷する	23
COMポートを選択する	24
過去ファイル保存フォルダを設定する	25
ユーザー記入欄のタイトルを設定する	26
表の列幅を変更する	27
本ツールのバージョンを見る	28
本ツールを終了する	28

使い方

その他

エラーメッセージ一覧	30
困ったとき	32
仕様	33
アフターサービスについて	裏表紙

その他

安全にお使いいただくために

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は、絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。



警告

煙が出ている、異常に熱い・におい・音がするときなどは、使うのをやめ、ACアダプターを抜く



火災・感電につながります。
販売店にご相談ください。

ACアダプターは、たこ足配線や、交流100ボルト以外での使用はしない



発熱・火災の原因になります。

禁止

水をかけたりぬらしたりしない



禁止

内部に水が入ると、火災・感電・故障につながります。
水が入ったときは、販売店にご相談ください。

故障や異常のまま使用しない



禁止

煙が出る、変な匂いがするなどの異常な状態で使用すると発火の原因になります。
直ちに使用を中止して電源を切り、お買い上げの販売店にご相談ください。

警告

雷が鳴り出したら、本機の金属部やACアダプターのプラグにふれない



落雷すると、感電につながります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなど、不安定なところに置かない



落下すると、けがや製品の故障につながります。

禁止

ACアダプターを破損させない



無理なねじり、引っ張り、加工、重いもの下敷きなどは、コードの破損の原因となり、火災・感電につながります。破損したときは、使うのをやめ、販売店にご相談ください。

禁止

分解や改造をしない



火災・感電・故障につながります。修理や内部の点検は、販売店にご相談ください。

分解禁止

ぬれた手でACアダプターを抜き差ししない



感電につながります。必ず、乾いた手で持ってください。

禁止

ACアダプターのプラグのほこりなどは取る



湿気などでショートや絶縁不良となり、火災・感電につながります。プラグを抜き、乾いた布でふいてください。プラグは時々点検してください。

内部に金属物や燃えやすいものなどを入れない



火災・感電・故障につながります。乳幼児にご注意ください。

禁止

ACアダプターは、根元までしっかりと差し込む



接触不良で火災・感電につながります。いたんだプラグやゆるんだコンセントは、使わないでください。プラグは時々点検してください。

⚠ 注意

ケーブルを持って抜かない
ケーブルを無理に曲げたり、
引っ張ったりしない



禁止

ケーブルや機器の破損の原因となります。
必ず、プラグ部分を持って、まっすぐ抜いてください。

使用中は、機器の上に布などを
かぶせない



禁止

熱で外装ケースが変形し内部が発熱すると、火災・感電・故障の恐れがあります。

ケーブルが張った状態で使わない



禁止

ケーブルにつまずいて、転倒や機器が損傷するおそれがあります。

本機の上に重いものを置いたり、
乗ったりしない。



禁止

重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・感電・故障のおそれがあります。

ACアダプターのコードを持って
抜かない



禁止

コード破損の原因となり、火災・感電のおそれがあります。
必ず、ACアダプター本体を持ってください。

接続端子には、RS-232Cケーブル
以外は装着しない



禁止

ケーブルや機器の破損の原因になります。
接続端子には、RS-232Cケーブルを装着してください。

油煙、湯気、湿気、ほこりなどが多い
ところ、振動が激しいところでは
使わない



禁止

水やほこりが入ったり、振動などで内部部品が損傷すると火災・感電のおそれがあります。
3年に一度ぐらいは、販売店に点検をご相談ください。
(特に、湿度が高くなる梅雨期の前に点検をすると、効果的です。)
費用についても、そのときお確かめください。

お手入れの際や長期間使わないときは、
安全のため、ACアダプターを抜く



誤って内部にふれると、感電するおそれがあります。
また、通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、漏電などにより、火災につながるおそれがあります。
(ETCカード保護のため、ETCカードも取り出しておいてください。)

使用上のお願いとお手入れ

本機について

磁気や電磁波が発生するところ、物の近くでの使用はしないでください。
特に以下のものからはできるだけ離して使用してください。

電子レンジ	テレビ	ゲーム機
スピーカー	大型モーター	電波塔や高圧線

落下するなど強い衝撃や振動を与えないでください。
故障の原因になることがあります。

付属のACアダプター（CY-ZAC20D）をご使用ください
他のACアダプターを使用すると、故障の原因になることがあります。

殺虫剤や揮発性のものを付着させないでください。
殺虫剤などが付着すると、ケースが変質したり塗装がはげることがあります。
ゴム製品やビニール製品などを長期間接触させないでください。

お手入れは、ベンジン、シンナー、アルコールなどの溶剤は使わないでください。
溶剤が付着すると、ケースが変質したり塗装がはげることがあります。
お手入れは、電源プラグをコンセントから抜いて、乾いた柔らかい布で拭いてください。

付属品のACアダプター（CY-ZAC20D）について

付属品のACアダプター（CY-ZAC20D）はポータブルDVDナビゲーションシステム専用ACアダプターですが、本機にもお使い頂けます。ご使用の際はACアダプター付属の取扱説明書も併せてご覧ください。

本機の取り扱いについて

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

ETCカード利用明細読出器プログラムディスク（CD-ROM）について

本プログラムディスクCD-ROMを一般オーディオ用プレーヤーでは絶対に再生しないでください。大音量によって耳に障害を負ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

使用上のお願いとお手入れ

ETCカードについて

ETCカードは精密な電子チップ（LSIチップ）を搭載しています。
取り扱いによっては使用できなくなることがあります。

ETCカードを曲げたり強い力を加えないでください。
LSIチップが割れたり、配線が切れたりして使用できなくなります。
カードをズボンのポケットなどの曲がりやすい所で携帯しない。
カードを小銭などの固いものと一緒に携帯しない。
カードを落としたり、踏みつけない。
本機に無理に押し込んだり、引っ張ったりしない。

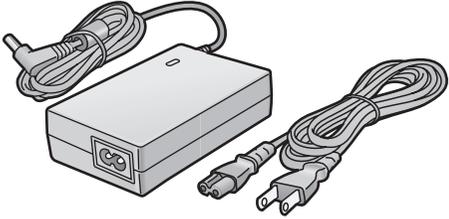
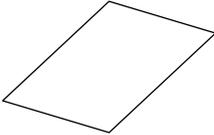
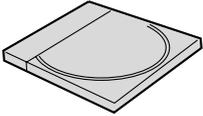
ETCカードに静電気は禁物です。
コンタクト面に静電気が加わるとLSIチップの回路が破壊されて使用できなくなります。
カードのコンタクト面に手や物を触れない。
カードをテレビなど帯電しやすい物の上に置かない。

ETCカードに熱は禁物です。
ETCカードの本体はプラスチックでできています。高温下の車内などではカードが
溶けたり変形し、使用できなくなります。
カードを車の中に保管しない。
ストーブなどの近くに保管しない。
カードをぬらさない。（飲食物などで汚れた場合は、柔らかい布で拭いてください。）

ETCカードは、分解、改造しないでください。

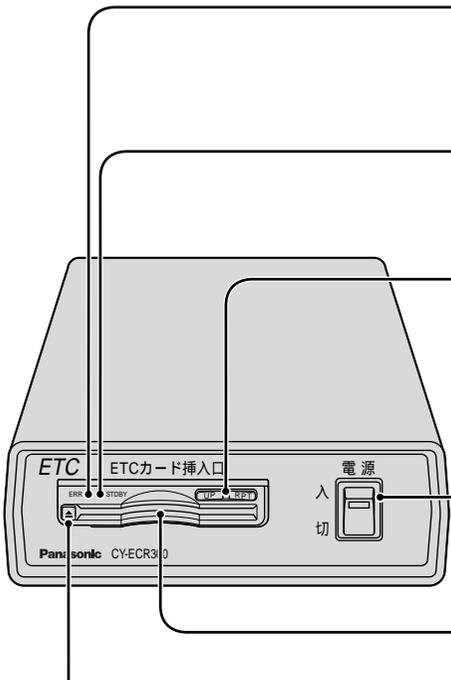
付属品の確認

本機をご使用いただく前に、すべての付属品が入っていることをご確認ください。
万一不備な点がございましたら、お買い上げの販売店へお申し付けください。

<p>ACアダプター (CY-ZAC20D)</p>  <p>CY-ZAC20DはポータブルDVDナビゲーションシステム専用ACアダプターですが、本機にもお使い頂けます。</p>	<p>保証書</p> 
<p>CD-ROM</p> 	<p>取扱説明書 (本書)</p> 

各部のなまえとはたらき

本機前面



ERR ● エラーインジケータ（赤色）
エラー発生時に点灯します。

● STDBY スタンバイインジケータ（緑色）
ETCカードが挿入され、本機が利用可能なとき点灯します。（☞14ページ）

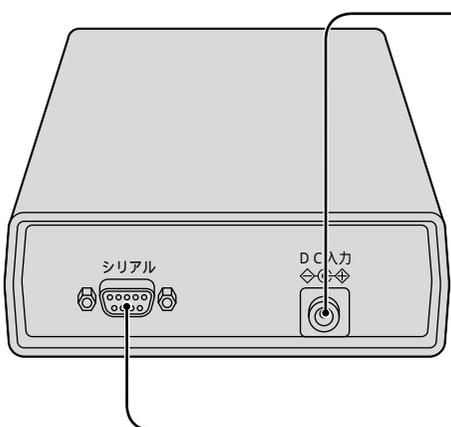
UP RPT 使用しません。

電源 ON 電源スイッチ
電源をON/OFFします。（☞13ページ）
OFF 電源インジケータ（赤色）
電源ON時に点灯します。（☞13ページ）

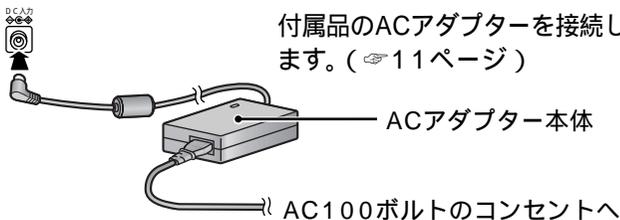
EJECTボタン
ETCカードを取り出すときに
押します。（☞14ページ）

ETCカード挿入口
ETCカードを挿入ます。
（☞14ページ）
CONTACT面が上
ETCカード（添付されていません）

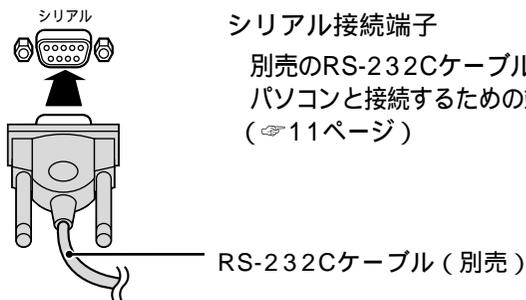
本機後面



DC入力端子
付属品のACアダプターを接続し
ます。（☞11ページ）



シリアル
シリアル接続端子
別売のRS-232Cケーブルで
パソコンと接続するための端子です。
（☞11ページ）



RS-232Cケーブル：市販のD-Sub9
ピン メス - メス クロス、もしくはリ
バースケーブルを別途ご購入ください

接続とインストール

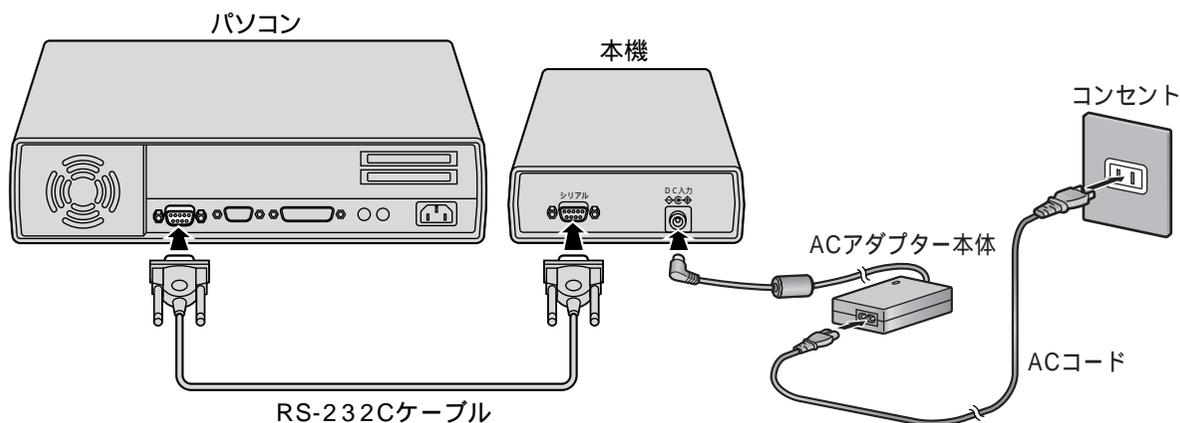
動作環境

- 対象パソコン : Microsoft® Windows® 98 / Windows® 98Second Edition
Windows® Me / Windows® 2000 / Windows® XPのいずれかの
日本語版がプリインストールされたDOS/Vパソコン
- グラフィック表示 : デスクトップ領域1024×768以上
- ハードディスク : 100MB以上の空き容量
- 接続端子 : RS-232C
- その他 : CD-ROMドライブ

パソコンと接続する

準備 : 市販のRS-232Cケーブル (D-Sub9ピン メス - メス クロス、もしくはリバースケーブル) を用意してください。

- 1 パソコンの電源が切れていることを確認する
- 2 RS-232Cケーブルで本機とパソコンを接続する
- 3 付属のACアダプターをコンセントに接続し、本機のDC入力端子に接続する

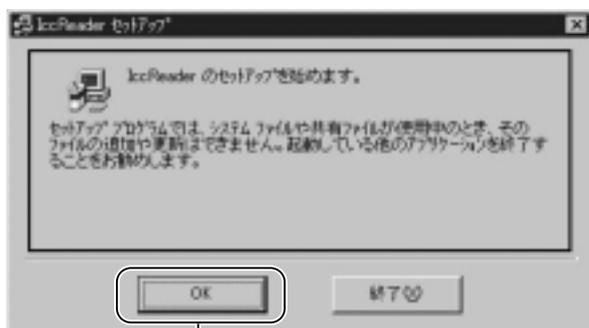


Microsoft、Windows は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

接続とインストール

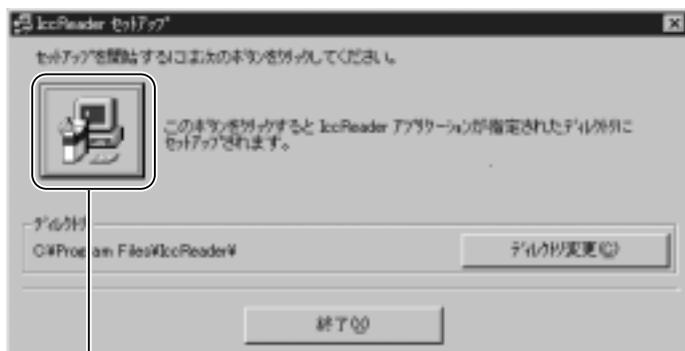
付属のETC利用明細表示ツールをインストールする

- 1 パソコンの電源を入れる
- 2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブにセットする
- 3 マイコンピュータからCD-ROMドライブを選択する
- 4 setup.exe ( setup.exe) をダブルクリックする
インストーラが起動し、セットアップ画面が表示されます。
- 5 をクリックする



クリック

- 6  をクリックする



クリック

7 をクリックする



8 をクリックする



以上でETC利用明細表示ツールのインストールが完了しました。
本ツールはインストール後のパソコンの再起動は必要ありません。
アンインストールする場合

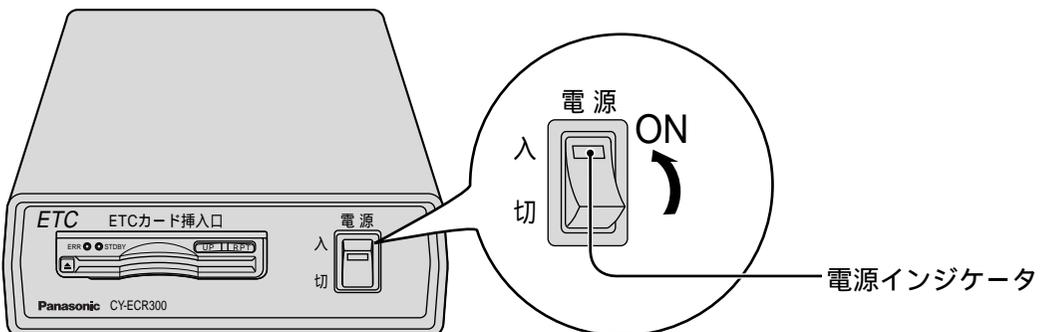
を選び、 から を選択し、アンインストールしてください。

本機を起動する

1 パソコン本体の電源が入っていることを確認する

2 本機の電源を入れる

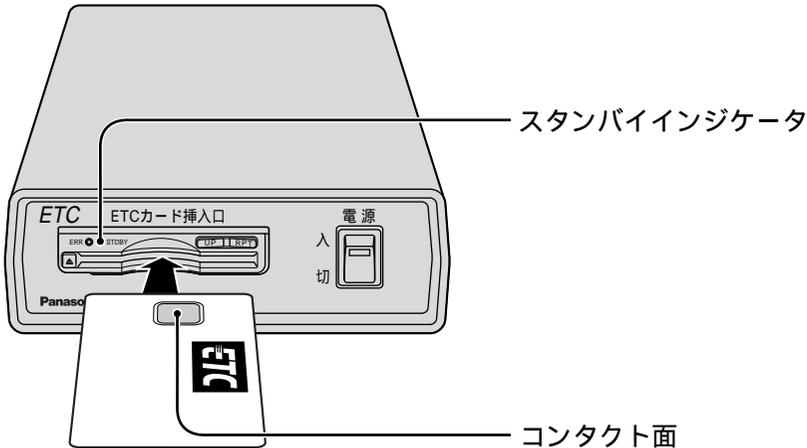
電源インジケータが赤色点灯していることをご確認ください。



使い方

ETCカードを挿入する

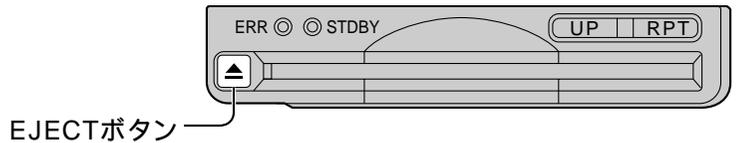
- 1 ETCカードのコンタクト面を上にして挿入し、ロックされるまで押し込む



スタンバイインジケータ（緑色）がしばらく点滅した後、点灯します。
ETCカードを挿入した際に、カードデータ保護機構が働き、連続的にカチカチという音が発生することがありますが、故障ではありません。

ETCカードを本機から取り出すには

EJECTボタンを押す。



⚠ 注意



スタンバイインジケータ点滅中はカードを取り出さない

スタンバイインジケータ（緑色）の点滅中はEJECTボタンを押しても、ETCカードを取り出すことはできません。

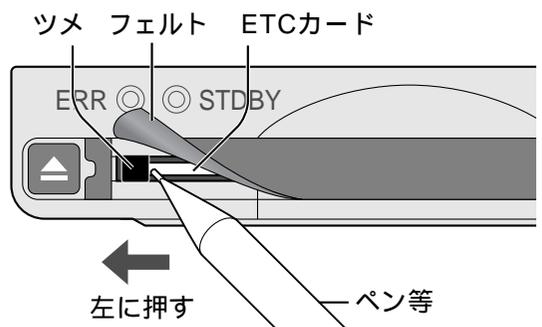
禁止 また、無理に取り出すと、本機の故障やETCカードのデータが破壊される原因になります。

EJECTボタンを押してもETCカードが取り出せないときは

電源を切ってから、EJECTボタンを押してください。

上記の方法でもETCカードを取り出せないときは、ETCカード挿入口のフェルトをめくり左端にあるツメをペン先などで左方向に押してください。

取り出した後は、使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。



カード利用明細を取得し、表示する

- 1 ETC利用明細表示ツールを起動する（デスクトップにもアイコンがあります）



- 2 本機にETCカードを挿入して、「カード利用明細表示」をクリックする



- 3 カードの管理番号を入力して「OK」をクリックする



お知らせ

カードの管理番号について
ETCカード別に利用明細を確認したり、管理するため、ETCカード別に管理番号を指定してご利用ください。
カードの管理番号には最大8桁の数字列を使うことができます。「001」のような「0」が先頭となる数字列も使うことができます。

使い方

利用明細表示画面について

4 をクリックする



カード管理番号のETC利用明細履歴が過去ファイルとして保存されているときは、「既存で表示します。」の確認メッセージが表示されます。過去ファイルが保存されていないときは、「新規で表示します。」の確認メッセージが表示されます。

5 をクリックする



データの表示範囲選択することができます。

「全部」を選択すると、ETCカードに保存されている全てのETC利用明細データが表示されます。

「絞込み」を選択すると、指定日間のみのデータが表示されます。

「昇順」を選択すると古いデータが一覧表の上部に表示されます。「降順」では新しいデータが一覧表の上部に表示されます。

をクリックすると、カード利用明細を表示することを中止します。

ETCカードを読み込む際に、カードデータ保護機構が働き、連続的にカチカチという音が発生することがありますが、故障ではありません。

6

「データ追加」をクリックして、ETCカード内の新規データを過去ファイルに追加する



過去ファイルにデータを追加しないで、表示されているカード利用明細をキャンセルするときには「戻る」をクリックします。

過去ファイルの新規保存の初期設定フォルダはC:\My Documentsです。変更するときには「保存先フォルダの指定」メニューで行ないます。(☞25ページ)

初期設定の保存先フォルダについて

お客様のご使用のパソコンによっては、初期値として設定されているC:\My Documentsが無い場合があります。その場合には、「保存先フォルダの指定」で保存先の設定をしてください。(☞25ページ)

お知らせ

事業者の表示について

事業者には国、日本道路公団、本州四国連絡橋公団、首都高速道路公団、阪神高速道路公団、都道府県道路公社、市道路公社、都道府県、市町村があります。本ツール上では本州四国連絡橋公団は本四公団、首都高速道路公団は首都高速、阪神高速道路公団は阪神高速、都道府県道路公社は都道府県公社と表示されます。

料金所の表示について

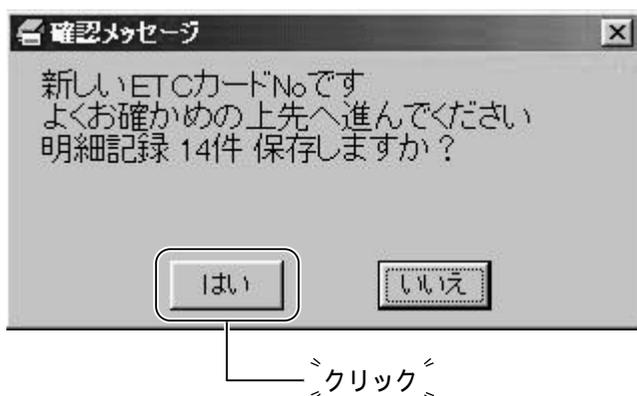
本ツールでは利用明細データ内の料金所番号を料金所名に変換して表示します。一部変換テーブルにないものは、料金所番号が表示されます。

入口情報、出口情報の表示について

均一料金所における利用明細は、出口情報（出口料金所、出口事業者）のみ表示され、入口情報（入口料金所、入口事業者）は「—」で表示されます。

使い方

7 はいをクリックする



過去ファイルとして保存されているETCカード管理番号に対しては「履歴が一致しました 新しい明細 * *件追加しますか？」のメッセージが表示されます。

過去ファイルに保存されている履歴データと一致しない場合には「履歴が一致しません ETCカード管理番号が正しくないか 100件以上の新規データの場合もあります よくお確かめの上先へ進んでください 明細記録 * *件追加しますか？」のメッセージが表示されます。

ETCカードのデータ100件全てが新規の場合にも、「履歴が一致しません、強行しますか？」のメッセージが現れます。ETCカードをよくご確認のうえ、ご使用ください。

8 はいをクリックする



9 OKをクリックする



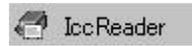
お知らせ

カード利用明細を取得後、再度取得するときには、ETCカードを一度取り出して再度挿入してください。

過去ファイルのカード利用明細を表示する

- 1 ETC利用明細表示ツールを起動する




 をクリックする
 ETC利用明細表示画面が表示されます。

- 2 **過去ファイル利用明細表示** をクリックする

過去ファイルとして保存されているETCカード管理番号の利用明細データを表示したい時はETCカードを挿入する必要はありません



- 3 利用明細を表示したいカードの管理番号を入力して **OK** をクリックする



過去ファイルとして保存されていないカードの管理番号を入力したときには、「ファイルがありません。」が表示されます。

使い方

4 **実行**をクリックする



「全部」を選択すると、過去ファイルに保存されている全ての利用明細データが表示されます。

「絞り込み」を選択すると、過去ファイルの履歴の中で、指定日間のみのデータが表示されます。

「昇順」を選択すると古いデータが一覧表の上部に表示されます。「降順」では新しいデータが一覧表の上部に表示されます。

戻るをクリックすると、過去ファイルの利用明細を表示することを中止します。

利用明細表示画面について



表示範囲

ETC利用明細を表示する期間、昇順、降順を指定できます。(☞16、20ページ)

非表示

表示したくないETC利用明細の行をクリックして選択し、表示しないようにできます。

シフトキーを押しながらクリックすると連続行が選択できます。

コントロールキーを押しながらクリックすると個別の複数行が選択できます。

(非表示にした行は、過去ファイルから削除されません。)

印刷

ETC利用明細を印刷することができます。(☞23ページ)

戻る

現在表示しているETC利用明細表をキャンセルすることができます。

ユーザ記入欄 (備考1、備考2)

左端2列はお好みの用途にお使いいただけます。

ダブルクリックすると文字入力ができます。

各列のタイトルは「項目の入力」メニューで設定できます。(☞26ページ)

データ更新

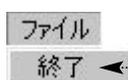
上記のユーザ記入欄のデータが変更になったときに、過去ファイルのデータを更新することができます。

使い方

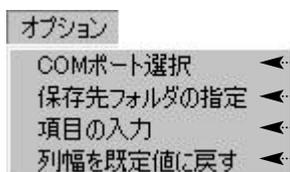
メニューバーについて

利用明細表示画面中のメニューバーで以下の操作ができます。

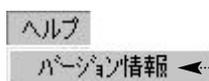
メニューバーのファイル、オプション、ヘルプのいずれかにカーソルを合わせてマウスをクリックするとそれぞれのメニューが表示されます。



ファイルメニュー
本ツールを終了します。



オプションメニュー
接続するポートの選択をします。
(☞24ページ)
過去ファイルを保存するフォルダを指定します(☞25ページ)
ユーザ記入欄のタイトルを設定します。
(☞26ページ)
起動時の列幅に戻します。(☞27ページ)



ヘルプメニュー
本ツールのバージョンを表示します。
(☞28ページ)

カード利用明細を印刷する

お願い

カード利用明細を印刷する前に、パソコンにプリンターが接続されていることをご確認ください。またプリンターの電源が入っていない場合は、電源を入れてプリンターのウォーミングアップが終わり、オンライン状態になっていることを確認のうえ印刷を実行してください。

1 印刷をクリックする



クリック

2 各種データを入力し、OKをクリックする

この内容はヘッダーとして記載されます。



クリック

日本タクシー㈱

【ETCカード利用明細書】

頁： 1/1
日付： 03/01/23

発行元： 松下電器産業㈱
印刷者： 田中 一彦

【合計】 ¥10,700】

No	料金収受時間	入口料金所	入口事業者	出口料金所	出口事業者	車種	料金	備考1	備考2
1	2002/07/06 13:12	第二京浜 厚狭IC橋	日本道路公社	第二京浜 玉川本線	日本道路公社	普通車	50円		
2	2002/07/06 13:43			首都高 白金本線	首都高速	普通車	700円		
3	2002/07/06 18:48			首都高 高津厚馬本線	首都高速	普通車	800円		
4	2002/07/06 19:19	第二京浜 玉川本線	日本道路公社	第二京浜 都賀	日本道路公社	普通車	156円		
5	2002/07/20 08:24	東名 横浜青葉	日本道路公社	東名 東京本線上り	日本道路公社	普通車	356円		
6	2002/07/27 17:28	東名 東宮本線下り	日本道路公社	東名 美名川崎	日本道路公社	普通車	256円		
7	2002/08/10 19:01	第二京浜 都賀	日本道路公社	第二京浜 保土ヶ谷本線	日本道路公社	普通車	150円		
8	2002/08/10 19:03			首都高 三ツ沢本線	首都高速	普通車	800円		
9	2002/08/10 19:33			首都高 大井本線	首都高速	普通車	700円		
10	2002/08/10 20:48			首都高 大船本線	首都高速	普通車	800円		
11	2002/08/10 21:06	第二京浜 玉川本線	日本道路公社	第二京浜 津北	日本道路公社	普通車	100円		
12	2002/08/24 11:58	第二京浜 厚狭IC橋	日本道路公社	第二京浜 玉川本線	日本道路公社	普通車	50円		
13	2002/08/25 10:30	第二京浜 京浜IC橋	日本道路公社	第二京浜 玉川本線	日本道路公社	普通車	50円		
14	2002/08/25 12:04	第二京浜 保土ヶ谷本線	日本道路公社	第二京浜 厚狭IC橋	日本道路公社	普通車	50円		
15	2002/12/21 13:44	第二京浜 津北	日本道路公社	第二京浜 保土ヶ谷本線	日本道路公社	普通車	100円		

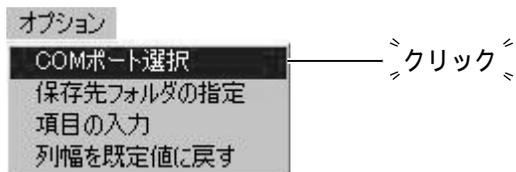
非表示範囲選択した内容は印刷に反映されません。

使い方

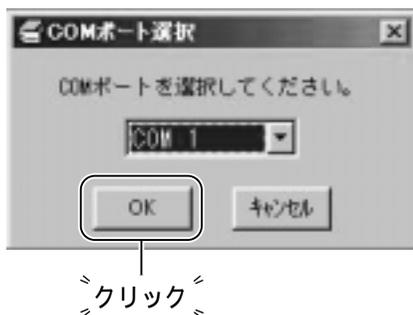
COMポートを選択する

COMポートが複数ある場合、デフォルトの設定（COM1）のままでは、他の機器と競合し、正常に動作しない場合があります。そのときは、他のCOMポートに設定してください。

- 1 オプションメニューから **COMポート選択** を選んでクリックする



- 2 選択画面で使用するポートを選択して、**OK** をクリックする



お知らせ

一度変更されたポート番号は記憶され、次回ツールを起動した場合、同ポートで接続されます。

過去ファイル保存フォルダを設定する

- 1 オプションメニューから「保存先フォルダの指定」を選んでクリックする



- 2 「参照」をクリックする



- 3 過去ファイルを保存するフォルダを選択し、「選択」をクリックする



お知らせ

本ツールで保存する過去ファイル（CSV形式：カンマ区切り）は、Microsoft® Office Excelで開くことができます。その際、Excelのフォーマット上、通過時刻の「秒」の部分が表示されません。秒部分を見たいときは、該当のセルをクリックすることにより上窓に表示されます。過去ファイル保存の際、拡張子（.csv）は自動的に付加されます。

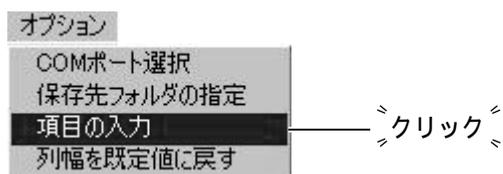
Microsoft は、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。

使い方

ユーザー記入欄のタイトルを設定する



- 1 オプションメニューから「項目の入力」を選んでクリックする



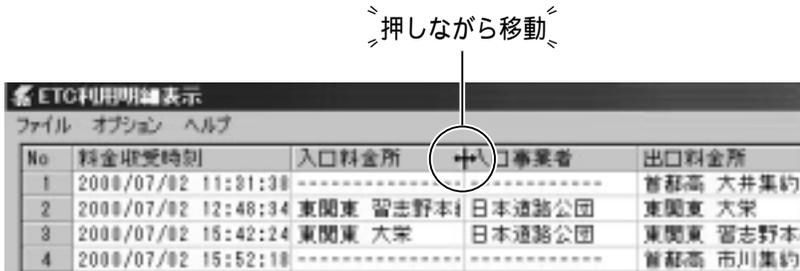
- 2 ユーザー記入欄2列のタイトルを入力して、 をクリックする



変更した内容は保存されます。

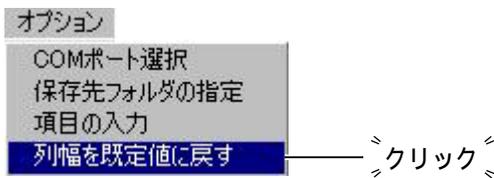
表の列幅を変更する

- 1 タイトル行の縦罫でマウスボタンを押しながら移動する



表の列幅を既定値に戻す

- 1 オプションメニューから「列幅を既定値に戻す」を選んでクリックする



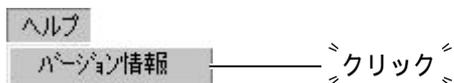
お知らせ

本メニューは列幅が変更されていた場合のみ有効です。
列幅の変更は記憶されません。本ツールを開くたびに、列幅は既定値で表示されます。

使い方

本ツールのバージョンを見る

- 1 ヘルプメニューから **バージョン情報** を選んでクリックする

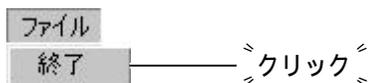


- 2 バージョン情報画面でバージョンを確認して、**OK** をクリックする



本ツールを終了する

- 1 ファイルメニューから **終了** を選んでクリックする



エラーメッセージ一覧

メッセージ	原因	対策
COMポート番号 * は使用されています。メニューのオプションから他のCOMポートを選択して下さい。	使用中のCOMポートに接続しようとしています。	メニューのオプションから他のCOMポートを選択してください。
COMポート番号 * は不正なポート番号です。メニューのオプションから他のCOMポートを選択して下さい。	存在しないCOMポートに接続しようとしています。	メニューのオプションから他のCOMポートを選択してください。
ETCカードが未挿入です。	ETCカードが未挿入です。	ETCカードを挿入して再操作してください。
カードNo.を指定してください。(数字のみ)	カード管理番号(ファイル名)を入力せずに明細データの読み出しをしようとしています	読み出しするカード管理番号を入力して、過去ファイル、および明細データの読み出しをしてください。
印刷するデータがありません。	利用明細データ0件で印刷をしようとしています。	印刷はデータが1件以上必要です。
ETCカード利用明細読出器と接続できませんでした。 ETCカード利用明細読出器の電源を入れ直し、ツールを再起動するか、ケーブルの確認をしてください。	ETCカード状態に対する応答がありません。	ケーブルを確認してください。電源もよく確信して再操作してください。
ETCカードの状態を取得することができませんでした。 ETCカード利用明細読出器の電源を入れ直し、ツールを再起動するか、ケーブルの確認をしてください。	ETCカード状態確認に対する応答が異常です。	ケーブルを確認してください。電源もよく確信して、パソコンを再起動し、再操作してください。
利用明細が正常に取得できませんでした。 ETCカード利用明細読出器の電源を入れ直し、ツールを再起動するか、ケーブルの確認をしてください。	利用明細取得に対する応答が異常です。	ETCカードを再度挿入し、操作してください。
パス名が無効です。	過去ファイルが読み出し専用になっています。 ファイルアクセスに異常があります。	過去ファイルの読み出し専用を解除して再操作してください。ファイルの場所を確認してください。
ETCカードが異常です。	カードがETCカードでないか、正しく挿入されていません。	ETCカードを正しい方向で挿入し直し、再操作してください。
書き込みできません。	他ソフトで開いている過去ファイルにアクセスしようとしています。	他ソフトで開いている過去ファイルを閉じ、再操作してください。

困ったとき

Q&A

質問(Q)

使った覚えのないETC請求書が来たときはどうすれば良いのでしょうか？

セキュリティについてはどのようになっていますか？

カードが抜けない場合は、どうすれば良いのでしょうか？

回答(A)

心当たりのない明細内容に対しては、クレジットカード会社に利用実績などをお問い合わせください。

決済は、ETCカードと呼ばれるICカードを使って行われます。このICカードは磁気カードにくらべ、より高い安全性を確保しています。また車載器も高度な暗号化を行い、十分なセキュリティを確保しています。

14ページを参照してください。

故障と思われる前に

本機が正常に動作しなくなったときは、下表に従って確認していただき、それでも動作しない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状

スタンバイインジケータ（緑色）が点灯しない。

ETCカード利用明細読出器と接続ができませんでしたとエラーが表示される。

原因と処置

ETCカードが挿入されていない。
ETCカードが正しく挿入されているか確認してください。
正常なETCカードが挿入されているか確認してください。
ETCカードのコンタクト面が汚れていないか確認してください。

正しいCOMポートにRS-232Cケーブルが接続されているか確認してください。
RS-232Cケーブル（別売）の仕様を確認してください。

故障についてお願い

万一異常（ヒューズ溶断など）がございましたら、必ずお買い上げの販売店またはお近くの「ご相談窓口」（別紙参照）に修理依頼をしてください。
ご自身でヒューズの取り替えや修理をされますと、思わぬことで故障の範囲を大きくすることがありますので、特にご注意下さい。

仕 様

本体部

電源	: DC12 V
最大消費電流	: 0.7 A
質量	: 580 g
寸法	: 150×170×58 mm (幅×奥行き×高さ)
外部インターフェイス	: RS-232C

ACアダプター部

ACアダプター (CY - ZAC20D) の仕様についてはACアダプター付属の取扱説明書をご参照ください。

仕様および外観は改良の為、予告なく変更することがありますので、ご了承ください。

2003年1月現在

アフターサービスについて

保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。内容をよくお読み
のあと、大切に保存してください。

保証期間：お買い上げ日から1年間

修理を依頼される時

「困ったとき」の項目に従ってご確認ください。直らないときには、お買い上げの販売店に修理
をご依頼ください。

保証期間中は

保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理をさせていただきます。恐れ入りますが、
製品に保証書を添えてお買い上げの販売店にご持参ください。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理をさせていただきます。

補修用性能部品の最低保有期間

補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。

修理・お取り扱いなどのご相談は...
お買い上げの販売店 または
お近くの「ご相談窓口」（別紙）へ
その他のお問い合わせは...
「お客様相談室」へ

お客様相談室

電話 フリーダイヤル  **0120-50-8729** Go パナソニック
FAX **045-939-1939**
受付 9:00 ~ 17:00 (土・日・祝日・弊社休日を除く)

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年 月 日	品番	CY-ECR300
シリアルNo.			
販売店名			
お客様 ご相談窓口	☎ ()		-

松下電器産業株式会社

オートモーティブエレクトロニクスシステムビジネスユニット

〒224-8539 横浜市都筑区佐江戸町600番地

☎ (045) 932-1231 (大代表)

YEFM284027

K0201-0